

定例公安委員会の開催状況について

令和2年10月1日（木）に、第28回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 航空隊の活動状況について

航空隊の活動状況、今後の活動予定等について報告があった。

委員のコメント

- パイロットが少ないと聞いており、後継者育成を進めてほしい。
- あおり運転の監視取締り等、最近の活躍は県民にとっても頼もしいと思う。ただ、パイロット3人体制では少ないか。後継者育成に配慮してほしい。
- 民間でもパイロットは引き合いが多いと聞いている。今の子供たちは身近に目にする職業に惹かれるので、パイロットが必ずしも選択肢に入らない可能性がある。警察官募集活動の際にアピールをお願いしたい。

2 高速道路における空陸一体の妨害運転等取締りの実施について

車間距離保持義務違反等の妨害運転は、重大交通事故に直結する悪質危険な違反行為であるため、秋の交通安全県民運動初日に合わせて、県警へリ「がっさん」と高速道路交通警察隊が連携して妨害運転等の取締りを実施した旨の報告があった。

委員のコメント

- 今後こうした活動が増えてくるのではないか。車間距離不保持違反は空から見た方が検挙しやすい。また、山形県は後部座席のシートベルト装着率が低いので、もっと啓発してほしい。
- 空陸一体のこうした取締りは今後も実施してほしい。それと、妨害運転の証拠確保のために、後部を撮影できるドライブレコーダーの普及啓発をお願いしたい。山形県は後部座席のシートベルト装着率が低いので、タクシーも含めて指導啓発をしてほしい。
- あおり運転をテレビ等で大きく取り上げたためか、最近は大型車両を中心にこうした運転が減ったように思う。妨害運転の取締りについては抑止のため、交通量の多い場所の取締りや広報を行ってほしい。

3 東京オリンピック・パラリンピックに向けた警備訓練の実施（予定）について

令和3年に延期された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」での警備力向上を目的とした訓練の実施（予定）について報告があった。

委員のコメント

- 新型コロナウイルス感染に配慮したオリンピックであろうと思われるので、隊員の体調管理等にも配慮が必要になる。今後、具体化してくるだろうが、手順をよく確認した上で派遣してほしい。

- 大会を妨害する者や警護対象者へのヤジ等があるかもしれず、トラブル対応も含めて訓練を実施してほしい。
- 経験を積むことが大事だと思う。誰が異動しても対応できるよう訓練をしてほしい。